# MGC TODAY

# 特色ある優良化学会社を目指して

# 第75期中間事業報告書

平成13年4月1日~平成13年9月30日





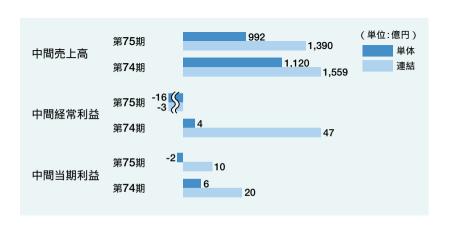
# 主要経営指標の推移

(単位:百万円)

		(十四.口/111)
	前年中間期 平成12年4月1日から 平成12年9月30日まで	当中間期 平成13年4月1日から 平成13年9月30日まで
単体経営実績		
売上高	112,018	99,228
営業利益	978	2,430
経常利益	440	1,601
中間当期利益	607	243
連結経営実績		
—————————————————————————————————————	155,981	139,092
	5,439	3,839
—————————————————————————————————————	4,707	365
—————————————————————————————————————	2,062	1,096

# 目次

株主の皆様へ	1
部門別営業概況	2
中間貸借対照表	4
中間損益計算書	5
連結対象子会社	5
連結中間貸借対照表	6
連結中間損益計算書	7
連結中間剰余金計算書	7
連結中間キャッシュ・フロー	7
会社概要/役員	8
株式の概要	9



# 株主の皆様へ



平素は格別のご支援を賜り、 厚くお礼申し上げます。

当社第75期上半期(平成13年4月1日から平成13年9月30日まで)の中間事業報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当上半期のわが国経済は、これまで景気のけん引役となってきたIT関連産業が大幅に減速し、それに伴い企業収益が急激に落ち込んだほか、個人消費も雇用不安を背景に低迷を続けるなど、景気は悪化の度合いを強めてまいりました。

化学工業におきましても、IT関連需要減速の影響は大きく、加えて原油 価格の高止まりなど、厳しい事業環境が続いています。

このような状況のもと、当社といたしましては、中期経営計画「MGC進化21」の実現に向け、社内カンパニー制のもと、損益と投資に関わる自己責任を推進し自立的経営の確立に取り組むとともに、経費削減を進め収益改善に努めてまいりました。しかしながら、売上高は対前年同期比127億8千万円減の992億2千万円、経常損益は対前年同期比20億4千万円減で16億円の損失、中間損益は対前年同期比8億5千万円減で2億4千万円の損失となりました。

中間配当金につきましては、上期業績及び先行き不透明な経済環境などを勘案し、1株につき1円50銭とさせていただきました。

今後の経済情勢は、景気のけん引役であったIT関連産業が引き続き低迷し、民間設備投資や個人消費が低水準で推移することが予想されます。加えて、本年9月に米国で発生した同時多発テロ事件の影響で世界同時不況が懸念されるなど、事業環境はさらに厳しさを増すものと思われます。

このような状況認識に立ち、当社は中期経営計画「MGC進化21」に基づき安定的な収益基盤を確立して、勝ち残る経営を実践すべく諸施策を推進してまいります。特にIT関連部門の固定費を大幅に削減するとともに、「MGC進化21」の前倒し実行を進めてまいります。

株主の皆様には、何卒倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し 上げます。

取締役社長

小高 英紀

# 化学品部門



化学品部門の当上半期の売上高は、 対前年同期比9億3千万円減の654億 円となりました。

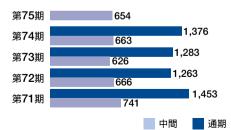
メタノール・アンモニア系製品では、 前年から引き続くメタノールの国際市 況上昇を受けて、メタノール及び誘導 品のホルマリン、アミン系製品とも売 上高が増加しました。アンモニア系製

品の売上高は横這いで推移しました。メタクリル酸メチル及びエステル系製品は、新製造設備の稼働が順調で販売数量が増加し、売上高が増加しました。 多価アルコール類は需要が伸び悩み、売上高は減少しました。

キシレン系製品では、メタキシレンジアミンやMXナイロン等のメタキシレン誘導品が堅調に推移しましたが、その他の特殊芳香族は需要が伸び悩み、売上高は減少しました。パラキシレンは市況の上昇と円安効果により売上高が増加しましたが、その誘導品である高純度テレフタル酸は中国市場向けの販売が減少し、売上高が減少しました。無水フタル酸はその誘導品である可塑剤の需要が低迷し、売上高が減少しました。

工業薬品類では、過酸化水素は販売数量が減少し、売上高は減少しました。 ハイドロサルファイト及び過硫酸塩類は、輸出をはじめとする販売数量の減少により売上高が減少しました。水加ヒドラジンは輸出向けに販売数量が増加し、売上高が増加しました。

#### 化学品部門売上高(単位:億円)





# 機能製品部門



機能製品部門の当上半期の売上高は、対前年同期比120億4千万円減の330億3千万円となりました。

機能製品部門は、IT関連需要減速の影響を受け、多くの製品で売上高が減少しました。

エンジニアリングプラスチックスは、 白動車・建材用途は比較的竪調だ

ったものの、電気・電子用途は日本国内、アジアを中心とした海外ともに低調に転じ、売上高は横高いで推移しました。

プリント配線板用材料は、半導体・情報関連機器向け需要の大幅な減退を 受けて、販売数量・売上高とも大幅に減少しました。

電子工業用薬品類は、需要先である半導体産業の生産量が減少し、売上高は減少しました。

情報機能材料は、北米通信市場の急減速によりユーザーの在庫調整が本格化し、磁性ガーネット単結晶の売上高は大幅に減少しました。

食品の鮮度保持等に使用される脱酸素剤「エージレス」の売上高は横這いで推移しました。

レンズモノマーは、販売数量が増加し、売上高が増加しました。

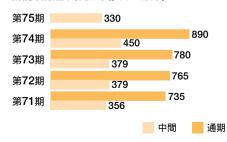
# その他部門



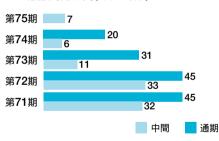
その他部門の当上半期の売上高は、 対前年同期比1億8千万円増の7億9千 万円となりました。

技術販売は、メタノール法各種ガス 製造技術等の販売があり、売上高は増加しました。地熱事業の蒸気販売は 売上高が減少しました。

#### 機能製品部門売上高(単位:億円)



## その他部門売上高(単位:億円)



# 中間貸借対照表

(平成13年9月30日現在)

	(単位:百万円)
科目	金額
(資産の部)	
流動資産	127,299
現金・預金	12,107
受取手形	6,947
売掛金	58,460
有価証券	1,500
棚卸資産	38,101
その他	10,181
固定資産	191,786
有形固定資産	113,100
建物・構築物	36,018
機械装置	46,418
_ 土地	16,168
その他	14,496
無形固定資産	917
投資等	77,767
投資有価証券	60,006
子会社株式・出資金	12,712
その他	5,048
資産合計	319,086

/ 出位·五正四 \

	(単位:百万円)
科目	金額
(負債の部)	
流動負債	102,344
支払手形	2,710
買掛金	31,394
短期借入金	49,000
一年内償還転換社債	1,428
その他	17,809
固定負債	82,716
 社債	40,000
————————————— 長期借入金	33,667
	6,861
 その他	2,188
負債合計	185,061
 (資本の部)	
資本金	41,970
 法定 <b>準備金</b>	42,517
剰余金	46,364
 (うち中間損失)	(243)
評価差額金	3,173
自己株式	0
資本合計	134,025
負債・資本合計	319,086

# 中間損益計算書

(平成13年4日1日~平成13年9日30日)

(単位:百万円) 科 日 全 額 赤上高 99.228 売上原価 86.797 販売費及び一般管理費 14.861 学業指失 2.430 営業外収益 3.305 営業外費用 2.475 経常指失 1.601 特別利益 716 特別損失 946 税引前中間指失 1.831 法人税、住民税及び事業税 208 1,796 法人税等調整額 中間損失 243 5,438 前期繰越利益 中間未処分利益 5.195

# 連結対象子会社

## 化学品

日本ヒドラジン丁業(株)

永和化成工業(株)

エーアンドシー(株)

菱汀化学(株)

菱陽商事(株)

ミツビシガスケミカルシンガポールPTE.LTD.

ミツビシガスケミカルアメリカ,INC.

P.T.ペロクシダ インドネシアプラタマ

共同過酸化水素(株)

## 機能製品

日本サーキット工業(株)

エレクトロテクノ(株)

ダイヤエレクトロニクス(株)

(株)ダイヤテック

三永純化(株)

エムジーシーピュアケミカルズアメリカ,INC.

タイポリアセタールCO.,LTD.

東洋化学(株)

富士化成(株)

(株)東京商会

フォトクリスタル(株)

#### その他

日本パイオニクス(株)

木江ターミナル(株)

海洋運輸(株)

ジャパンケミカルトランスポート(株)

ジャパンケミカルトランスポートパナマ,INC.

菱和エンタープライズ(株)

菱和興産(株)

# 連結中間貸借対照表

(平成13年9月30日現在)

	(単位:百万円)
科目	金 額
(資産の部)	
流動資産	189,424
現金・預金	25,905
受取手形及び売掛金	89,771
有価証券	5,335
棚卸資産	56,835
その他	11,576
田市海安	077 040
固定資産	277,812
有形固定資産	163,692
建物・構築物	49,876
機械装置	68,586
	23,694
_ その他	21,535
無形固定資産	1,705
投資等	112,414
投資有価証券	101,850
その他	10,564
資産合計	467,237

	(単位:百万円)
科目	金 額
(負債の部)	
流動負債	166,823
_ 支払手形及び買掛金	60,695
短期借入金	79,316
一年内償還転換社債	1,428
その他	25,384
固定負債	113,439
社債	40,969
	59,619
	9,511
_ その他	3,339
負債合計	280,263
(少数株主持分)	6,628
(資本の部)	
資本金	41,970
資本準備金	35,518
再評価差額金	2,792
連結剰余金	99,497
その他有価証券評価差額金	3,242
為替換算調整勘定	2,675
自己株式	0
資本合計	180,345
負債・少数株主持分及び資本合計	467,237

# 連結中間損益計算書

(平成13年4月1日~平成13年9月30日)

中間純利益

#### (単位:百万円) 科 日 金 売上高 139.092 売上原価 121.180 販売費及び一般管理費 21.752 3.839 営業損失 営業外収益 6.788 営業外費用 3.313 経常損失 365 特別利益 728 特別損失 1,170 税金等調整前中間純損失 806 法人税、住民税及び事業税 719 法人税等調整額 2,136 少数株主利益 485

# 連結中間剰余金計算書

(平成13年4月1日~平成13年9月30日)

	(単位:百万円
科目	金 額
連結剰余金期首残高	99,604
連結剰余金増減高	1,203
中間純利益	1,096
自己株式消却額	-
連結剰余金期末残高	99,497

# 連結中間キャッシュ・フロー

(平成13年4月1日~平成13年9月30日)

1,096

# 目 金 額		(単位:百万円)
投資活動によるキャッシュ・フロー 2,148 財務活動によるキャッシュ・フロー 8,211 現金及び現金同等物に係わる換算差額 2 現金及び現金同等物の増減額 1,280	科目	金 額
財務活動によるキャッシュ・フロー8,211現金及び現金同等物に係わる換算差額2現金及び現金同等物の増減額1,280	営業活動によるキャッシュ・フロー	4,780
現金及び現金同等物に係わる換算差額 2 現金及び現金同等物の増減額 1,280	投資活動によるキャッシュ・フロー	2,148
現金及び現金同等物の増減額 1,280	財務活動によるキャッシュ・フロー	8,211
	現金及び現金同等物に係わる換算差額	2
現金及び現金同等物の期末残高 30,364	現金及び現金同等物の増減額	1,280
	現金及び現金同等物の期末残高	30,364

## 社名

三菱ガス化学株式会社(登記社名:三菱万斯化学株式会社) MITSUBISHI GAS CHEMICAL COMPANY, INC.

コーポレートシンボル



## 本計所在地

〒100-8324 東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル

## 事業所

営業所:大阪支店、名古屋支店、福岡営業所 研究所:総合研究所、東京研究所、新潟研究所、 平塚研究センター

工 場:東京工場、新潟工場、水島工場、四日市工場、 大阪工場、山北工場、鹿島工場

## 主要取引銀行

(株)東京三菱銀行 三菱信託銀行(株) 農林中央金庫 (株)日本興業銀行 (株)横浜銀行

大 平 晃 取締役会長 取締役补長 小高英紀 東郷静雄 車務取締役 池田幸男 車務取締役 尾方康紀 常務取締役 中村博海 常務取締役 渡 部 懴 常務取締役

井上六郎 常務取締役 五島歸一 常務取締役

喜嶋安彦 常務取締役 川木隆雄 取 締 役 藤森正也 取 締 役

取 締 役 髙見澤雄次 荻 野 富 弘 取 締 役 取 締 役 小松俊夫

上松正次 締 役 取

取 締 役 洒 井 和 夫 締 川崎敏雄 取 役

杳 大塚貞夫 監 役 廣山忠亮 監 杳 役

監 杳 役 伊藤秀嗣

監 杳 役

弥 [非常勤・社外]

(平成13年9月30日現在)

[常勤]

[代表取締役]

[代表取締役]

[代表取締役]

[代表取締役]

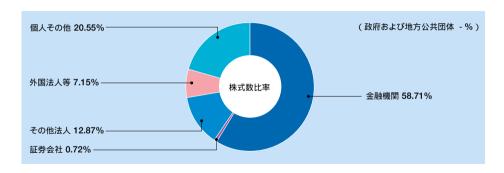
[常勤]

[常勤・社外]

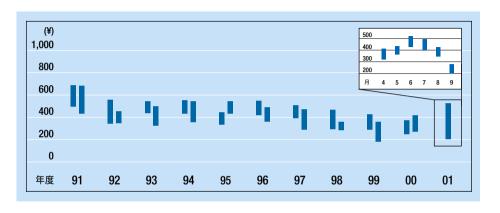
# 株式の概要

上場証券取引所	東京・大阪・名古屋 各証券取引所第一部		
発行済株式総数	483,478,398株		
株主数	47,361名		
大株主	日本生命保険相互会社	31,139千株	6.4%
	明治生命保険相互会社	23,979千株	5.0%
	株式会社東京三菱銀行	23,389千株	4.8%
	三菱信託銀行株式会社	22,393千株	4.6%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口	〕) 20.954千株	4.3%
	株式会社日本興業銀行 15,183千株		3.1%
	株式会社横浜銀行	12,370千株	2.6%
	三菱信託銀行株式会社(信託口)	10,616千株	2.2%
	年金信託受託者中央三井信託銀行株式会社2口	10,174千株	2.1%
	農林中央金庫	10,053千株	2.1%

## 所有者別分布状況



## 株価チャート



# 株式についてのご案内

決算期	3月31日
定時株主総会	6月下旬
同総会権利行使株主確定日	3月31日
利益配当金支払株主確定日	3月31日
中間配当金支払株主確定日	9月30日
株券交付手数料	1枚につき200円(消費税・別)
1単元の株式数	1,000株
公告掲載新聞	東京都において発行する日本経済新聞
名義書換代理人	三菱信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒100-8212 東京都千代田区永田町二丁目11番1号 三菱信託銀行株式会社 証券代行部
同事務取次所	三菱信託銀行株式会社 全国各支店
電話お問合わせ 郵 便 物 送 付 先	〒171-8508 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号 三菱信託銀行株式会社 証券代行部 電話(03)5391-1900(代表)

住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取請求に必要な各用紙、および株式の相続手続依頼書のご請求は、名義書換代理人のフリーダイヤル0120-86-4490で24時間承っております。

単元未満株式の買取請求について

単元未満株式の売却をご希望の場合(買取請求)は、名義書換代理人にてお取扱いいたします。 ただし、財団法人証券保管振替機構に株券を預託されている場合には、預託窓口の証券会社に お申し出ください。

## MITSUBISHI GAS CHEMICAL COMPANY, INC.

ホームページアドレス http://www.mgc.co.jp/